

TUMUG 支援事業（男女共同参画・女性研究者支援事業）・ 杜の都女性研究者エンパワーメント推進事業の実施について

東北大学男女共同参画委員会は、平成 25 年 8 月に策定された「東北大学における男女共同参画推進のための行動指針」にあります「両立支援・環境整備」「女性リーダー育成」「次世代育成」について、「TUMUG 支援事業（男女共同参画・女性研究者支援事業）」として、7 種のプログラムを実施します。また、平成 28 年 7 月末、文部科学省補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」に、本学の「杜の都女性研究者エンパワーメント推進事業」が採択されました。本事業は、女性研究者の研究能力向上を推進するとともに、女性教員の在職比率並びに上位職比率の向上を目指すことを目的としております。そのため、研究活動の支援やセミナー等の開催等を行うことにより、女性研究者の研究能力を強化する活動を行います。その一環として、4 種のプログラムを実施し、合計で 11 種のプログラムを実施します。

支援対象部局、対象者、応募期間等はプログラム毎に異なりますので、公募要領をよくご確認の上、所属部局担当事務部を通じご応募ください。皆様のご応募お待ちしております。

本事業の趣旨・目的

本学は男女共同参画の推進に努めておりますが、平成 29 年 5 月現在においても、女性教員・研究者の比率が 14.0%、教授職に至っては 5.6%と全国的に見ても非常に低い水準にあり、その比率増加が求められています。本事業では、出産、育児、介護等のライフイベントにおいても研究時間を確保し、研究を継続できるよう、その両立を図るための支援を行います。また、同時に、女性研究者が我が国や世界において研究リーダーとなって活躍するためのスキルアップのための支援を行います。

本事業は支援することだけが目的ではなく、制度を利用した研究者がこれらの支援により、研究者としてステップアップし、同輩及び次世代のモデルとなること、また男女共同参画及び女性研究者支援事業に積極的に参加されることを期待するものです。

各プログラム共通の留意事項

- (1) 申請にあたっては、所属部局の長（研究科長、センター長等）の承諾を得た上で、所属部局の担当事務部を通じ、申請書類を提出すること。
※ 各所属部局内での締切日に十分注意すること
- (2) 申請にあたっては、所属する研究室内の教員と十分相談すること。
- (3) 各申請様式等については、以下のホームページから入手すること。
男女共同参画推進センター（TUMUG）<http://tumug.tohoku.ac.jp/>
- (4) 提出前に記載漏れがないよう十分に確認すること（記載漏れがある場合、書類不備とみなし、申請を受け付けない場合がある）。
- (5) 申請後、記載事項について変更等が生じた場合には、速やかに所属部局の担当事務部を通じ、担当（エンパワーメント推進事業：総務企画部総務課、TUMUG 支援事業：男女共同参画推進センター）へ連絡すること。

- (6) 審査の過程または採択された場合において、別途資料の作成・提出を求められた場合は速やかに対応すること。
- (7) 提出された申請書類は原則として返却しない。また、申請書に記載された個人情報、選考・手続きの他、男女共同参画に係る各種案内等に限り使用する場合があります。
- (8) プログラム利用後は報告書を提出すること。また提出された報告書等は男女共同参画委員会・男女共同参画推進センターのHP、報告書等で公開する場合があります。
- (9) 同一部局で同プログラムへの申請が複数ある場合、当該部局で申請者の推薦順位を示すこと。
- (10) 採択者は男女共同参画委員会及び男女共同参画推進センターからの下記のような男女共同参画推進に係る依頼に可能な限り協力すること。(採択において考慮する場合があります)
シンポジウム・セミナーへの参加やポスター発表、アンケートの回答、広報資料への寄稿等

平成30年度 募集実施プログラム一覧 ※TUMUG 支援事業 ■…社の都女性研究者エンパワーメント推進事業

項目	プログラム名	内容	対象者	本部締切 (部局内での締切に注意)
1	両立支援 研究支援要員 (A型・B型)	A型:研究支援要員雇用のために必要な人件費の補助(上限200万円) B型:大学から事務補佐員を派遣(週1~2日)	出産・育児・介護等を行う教員・技術職員	平成30年2月16日(金)
2	両立支援 研究支援要員 (C型)	博士後期課程院生をリサーチ・アシスタント(RA)ないしはアドミニストレイティブ・アシスタント(AA)として雇用するために必要な人件費を補助	出産・育児・介護等を行う女性教員	平成30年2月16日(金)
3	両立支援 ベビーシッター 利用料等補助	研究・教育に係る業務と育児との両立に必要なベビーシッター利用料等の補助	育児を行う教員、技術職員、ポスドク、博士学生等	第1回 平成30年7月10日(火) 第2回 平成30年10月10日(水) 第3回 平成31年1月10日(木) 第4回 平成31年3月20日(水)
4	女性リーダー 育成 リーダー研究支援要員	大学から事務補佐員を派遣(週1~2日)	国の審議会委員等の要職に就く女性教員・技術職員	平成30年2月16日(金)
5	女性リーダー 育成 スタートアップ研究費	1.年目最大100万円、2.年目最大50万円の研究費を支援	新規採用の女性教員(助教以上)	平成30年7月9日(月)
6	女性リーダー 育成 研究スキルアップ経費	会議・シンポジウム等の旅費支援 開催地が海外:上限30万円、 国内:上限15万円	女性教員 (准教授、講師、助教)	第1回 平成30年4月10日(火) 第2回 平成30年10月上旬

7	女性リーダー育成	「科学研究費助成事業」 フォローアップ	科学研究費助成事業に応募したものの不採択となった研究課題について、当該研究費の一部を支援（上限 50 万円）	女性の教員（准教授、講師、助教、助手）およびポスドク（教育研究支援者など）	平成 30 年 5 月 15 日（火）
8	女性リーダー育成	国際学術論文作成のための 英文校閲費用補助	国際学術誌への論文投稿のための 英文校閲費用を補助	女性教員（准教授、講師、助教、助手）	第 1 回 平成 30 年 3 月 23 日（金） 第 2 回 平成 30 年 6 月 15 日（金） 第 3 回 平成 30 年 9 月 14 日（金） 第 4 回 平成 30 年 12 月 14 日（金）
9	次世代育成	東北大学 サイエンス・エンジェル	高校等への出張セミナー、オープンキャンパス、科学イベント等の企画・実施	自然科学系部局に所属する大学院女子学生	第 1 回 平成 30 年 2 月 23 日（金） 第 2 回 平成 30 年 5 月 2 日（水）
10	次世代育成	仙台 I ソンタクラブ 東北大学大学院女子学生 のための国際学会発表 航支援事業	海外で開催される会議・シンポジウム等の旅費 支援（上限 15 万円）	大学院女子学生	平成 30 年 6 月頃
11	上位職への積極的登用	ダイバーシティ研究環境 実現のための部局等による 取組支援プログラム	部局がファカルティ・デベロップメント、セミナー、ワークショップ等の取組支援を実施するにあたって、必要となる講師旅費、諸謝金等を 15 万円程度支援する	全部局	平成 30 年 6 月 15 日（金）

※ 詳細は募集要項を参照